

会 議 記 録

市民参加・協働推進課

開催日	平成 26 年 1 月 27 日(月)	開催時刻	19 時 00 分から 21 時 00 分
会議名	上田西部地域協議会(平成 25 年度第 10 回)		
出席者	小林委員、腰原委員、小宮山アサジ委員、小宮山涼子委員、斉藤委員、佐藤修一委員、佐藤裕委員、塩野崎委員、関委員、竹内委員、長谷山委員、原委員、廣田委員、藤作委員、藤原委員、布施委員、増田委員、松本委員、山崎委員、湯田委員 (事務局)山崎地域振興政策幹、小泉市民参加・協働推進課係長、堀内市民参加・協働推進課主査		
会議次第			
1 開会(副会長)			
2 会長あいさつ 皆さんこんばんは。大寒ということで寒さが続いています。雪ではなく雨が降っているのは、徐々に暖かくなっていく兆候かなと思います。我々も 3 月までの任期となり、残りわずかになりましたが任期満了までよろしくお願ひします。本日は月末に提出予定の意見書の確認をしたいと思ひます。			
3 会議事項			
会長： それでは、お願ひいたします。			
委員： 「放課後児童対策について」ということで、意見書をまとめました。お手元に資料がありますが、内容として西部地域の 2 校、西小学校と塩尻小学校を対象にアンケートを実施して、その結果からみえる状況、又平成 21 年に市から 2 つの児童クラブを設立していただきましたが、5 年が経ち今日の児童クラブの状況等調査をして、児童クラブの増設等を意見書としてまとめました。詳しくは資料をご覧ください。			
会長： ただいまの説明で何か質問等ある方いますか。			
委員： 平成 21 年度より前に児童クラブがなかったのは何故ですか。			

委員： 誰も要望をしなかったからだと思います。平成 20 年度に西部地域協議会から放課後の児童対策を改善してほしいという意見書を市へ提出して、その後、放課後児童クラブを設立していただいたという経過があります。

委員： 定員を超えているということですが、受け入れてはいますか。

委員： 定員オーバーなので、新入生はほとんど入ることができない状況です。

委員： 増設をしなくても、使っていない小学校の空き教室等を活用させてもらうことができればと思いますがどうでしょうか。

委員： 視聴覚室等を開放していただくなどの、十分な利用スペースを確保する方法はあると思いますので、合わせてお話ししたいと思います。

事務局： 学校教育課で確認しましたが、小学校ではある時間だけ教室を使いたいというのは管理上できないとのことでした。

委員： 空き教室を使うことがコスト面でも一番いいと思いますので、学校の管理責任になるから貸せないということなら、責任の置き場を考え、そこを乗り越える手段を見つけ、地域協議会の要求につなげていければいいと思います。

会長： ありがとうございました。では今の内容も合わせてまとめ、提言書に向けていただきたいと思います。では続いてその他ということで、塩尻地区連合自治会よりお話があるようですのでお願いします。

委員： 西部地域協議会の山崎委員の息子さんが、ソチパラリンピックのスキー回転と大回転に出場することが決まりました。そこで塩尻地区の自治連としては激励会を 2 月 2 日に開催をする予定で進めていますのでご承知おきをお願いします。

会長： 是非頑張ってくださいと思います。では事務局より報告事項をお願いします。

事務局： わがまち魅力アップ応援事業の資料をお配りさせていただきましたが、応募の受付を本日より 2 月 21 日まで実施します。3 月は、皆さんによる審査になりますのでよろしくをお願いします。それと西部地域協議会便りが本日出来上がりまして 2/1 に発行いたします。また、昨年 3 月のわがまち魅力アップ応援事業の審査の際には不採択になりましたが「歌って踊ろう健康広場」のパンフレットをお配

りしてあります。地域のお年寄りの方が元気になるための良い試みだと思imasので、2月15日と3月8日に公民館で行う予定であります。皆さんの中でお時間ある方は是非見に来ていただければと思imas。

会長： 全体で何かありますか。なければ以上で協議会は終わります。この後各分科会へお願いします。

(分科会開催)

4 次回会議の開催と日程について

第11回西部地域協議会 平成26年2月24日(月)

第12回西部地域協議会 平成26年3月24日(月)

5 閉会